

令和元年度 第2回 南丹市市民参加と協働の推進委員会 議事録

日 時：令和2年3月13日（金）午後1時30分～2時40分

場 所：南丹市役所 2号庁舎 3階 302会議室

出席者：〔委 員〕 関谷委員長、秋田副委員長、檀上委員

〔事務局〕 内藤課長、北村係長、古田主事

1 開会

事務局	<p>定刻になりましたので、ただ今から今年度第2回目の南丹市市民参加と協働の推進委員会を開会いたします。</p> <p>本日の司会進行を務めさせていただきます地域振興課長の内藤でございます。委員の皆様にはご多用の中、また季節的にもややこしい時期にご出席をいただき厚くお礼を申し上げます。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>なお、古北委員様につきましては本日欠席の連絡を受けておりますのでご報告いたします。それでは開会にあたりまして関谷委員長からごあいさつを頂戴いたします。よろしくお願いたします。</p>
委員長	<p>皆様ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>こういう時期でどうなるかと思いましたが、少人数で行うということになりました。先週私は東京に行っていましたが、電車とか公共機関がガラガラです。こちらはまだ感染者数が少ないですが、関東はもともと人が多い分だけ人が減っているというすごい状況でした。そんな状況ですが進めていきたいと思えます。よろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>それでは協議事項に入らせていただきますが、ここからの進行につきましては関谷委員長にお願いしたいと思います。</p>

2 協議

委員長	<p>では、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>まず、協議事項「南丹市市民参加と協働の実施計画について」を、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、「市民参加と協働の実施計画」についてご説明いたします。実施計画は3ヶ年を計画期間と定めており、計画は平成29年度から令和元年度を対象としています。今回は、この現計画に対して3月までの実績を反映させました。また、来年度からは令和2年度から令和4年度を対象とした新たな計画期間が始まりますので、現段階の予定を反映させた新計画も配布しています。</p> <p>まず、現計画について、変更点を報告します。</p> <p>※現計画について、「南丹市市民参加と協働の実施計画2019変更点」に基づき報告</p> <p>つづいて、新計画について現計画からの変更点を報告します。なお、記載内容は現時点のものであり、今後、各課に照会をかけるなかで事業が増える可能性があることをご承知おきください。</p> <p>※新計画について、「南丹市市民参加と協働の実施計画 令和2年度～令和4年度 前年度計画からの変更点」に基づき報告</p>
委員長	<p>事務局から説明がありましたが、「市民参加と協働の実施計画」について、みなさんのご意見をお伺いしたいと思います。</p>
委員	<p>新計画について任期や計画期間など時期以外の削除理由を記入するべきでは。</p>

委員	活用が少なかったから削除した場合も、その制度や取組をきちんと周知したのか、または活用してもらえるようにどんな努力をしたのかを記載すべきでは。
事務局	指摘をいただいた削除理由等を記入するための備考欄を新計画に設けます。
委員	計画の実施時期が未定のは削除し、確定してから掲載した方がよいのでは。
事務局	新計画で実施時期未定のは計画から削除します。
委員	アンケートについて、結果の公開・非公開、実施目的・活用方法・調査方法を明記すべきでは。
委員	学生アンケートについて、どのように活用されているのでしょうか。在住が市内外問わず南丹市に関わる学生層に聞くのであれば、成人式などを活用しても良いのでは。
事務局	アンケートに関して新計画で項目を追加します。 学生アンケートについて、十分に活用できていないので、今後、内容や実施時期、対象者の見直しも含めて検討します。
委員	実施計画について、ホームページに掲載をする際は、前回の資料と併せて掲載し、見比べができるようにした方がよいのでは。
事務局	そのように掲載をします。 また、今後の計画の作成方法について、当初に3ヶ年の計画を作成し、以降は各年度に実施予定の事業をとりまとめるうえ実績を入れることとします。最終的に、3ヶ年の計画と、各年度ごとの計画・実績の入った資料（令和2年度版・令和3年度版・令和4年度版）の4種を作成していく予定です。
事務局	モノ支援に関して、ひとものカタログに集約し現在挙げている項目を削除したいと考えています。
委員	～異議なし～
委員長	ほかに質問や意見はありますか。なければ、事務局には本日のご意見を反映していただき、令和2年度から令和4年度の計画として推進していただきたいと思います。

3 その他

委員長	それでは、その他の項で「市民提案型まちづくり活動支援交付金」について説明をお願いします。
事務局	本年度の市民提案型まちづくり活動支援交付金について、審査をお世話になりありがとうございました。最終的に、一般枠29件、学生チャレンジ枠3件、大学提案枠3件の提案を採択し、実績報告書も随時提出のある状況です。コロナウィルスの関係で1月末から実施を計画されていた事業が自粛・中止に変わってきており、事業費を減額される団体も出てくると予想しています。準備段階で支出した費用は交付金の対象経費としますが、当日費用に関しては減額して対応していきます。

4 閉会

事務局	計画の様式変更の意見も頂戴しておりますので、今日のご意見を参考にさせていただいて、検討していきたいと思っております。 市民活動がさらに活発化するような取組も進めてまいりたいと思っております。ありがとうございました。
-----	--